

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	青森県	代表者名	宮下 宗一郎
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総合政策部DX推進課暮らし・行政DXグループ
担当者役職	主査	担当者氏名	吉田 ありす
住所	030-8570 青森県青森市長島1-1-1		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	暮らし・まちのDX創出基盤構築事業
概要	DX推進の機運醸成を目的として行う県内市町村職員向けイベントにおいて、DX取組事例等の紹介と、市町村からの質問に対する助言をお願いしたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） その他		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年10月22日	支援・助言&講演(実地)	13時15分	17時00分	
				活動時間（分）	225
2-2. 派遣場所	会場名	新町キューブグランバシ	最寄駅	青森駅	
	所在地	青森市新町2丁目6番25号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	都城市における取組や他自治体への支援など豊富な経験の中から、市町村に助言いただいた。具体的な事例の紹介だけでなく、DXに取り組むにあたっての心構えなど、市町村の意欲喚起に繋がる助言をしていただき、DXに未着手の町村にとっても、既にDXに取り組んでいる市町村にとっても大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	49人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	企業・団体	その他(学生など)
	住民		
	人数	48	1

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	R10年度末までに「DXに取り組む又は取組を予定する県内市町村」の割合を100%にすることを目標としているが、R5年度調査段階では約半数に留まっていること。これまで研修会などの市町村向け支援を行っているが、未だDXに未着手の町村があることや、既にDXに取り組んでいる場合でも住民サービスに関わる分野のDXには未着手の町村があること。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DXに未着手の町村にとっては、DXに取り組むメリットを理解する機会に、既にDXに取り組んでいる市町村にとっては、DXを進めるにあたりつまづいているポイントへのヒントを得る機会を創出することで、DXに取り組む市町村を増加させる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	本県市町村におけるDXの取組状況や、市町村から事前に受け付けた質問事項を共有し、それらを踏まえて助言いただいた。 ・利用者目線に徹底的にこだわった事例の紹介 ・うまくいかなかった事例の紹介 ・職員全体の機運を醸成するための取組 など	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	情報主管課だけでなく様々な所属の参加者が参集したため、DXに関する基礎知識にはばらつきがあったと推測されるが、アンケートでは100%がイベントに満足したと回答した。参加者にとって、取組を進めるプロセスや取り組むことのメリットを具体的にイメージする機会となるほか、課題解決のためのアイデアやヒントを得る機会になったと思われる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 100%がイベントに満足したと回答した。(「満足」が86.5%、「やや満足」が13.5%)	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	R10年度末までに「DXに取り組む又は取組を予定する県内市町村」の割合を100%にすること。	
5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
<input type="checkbox"/> 掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		

